

平成 28 年度 第 2 回 学校評議員会 議事録

- 1 日 時 平成 29 年 2 月 20 日 (月) 15:40～17:10
- 2 場 所 千厩高等学校 会議室
- 3 出席者 学校評議員 伊藤 一志 氏、佐々木 謙一 氏、小野寺 勝 氏
学校職員 校長、副校長、総務主任、教務主任、生徒指導主事、進路指導主事

4 学校概況説明

- (1) 校長挨拶
- (2) 学校概況説明 (資料説明：教務、生徒指導、進路指導、生産技術科、産業技術科)
- (3) 質 疑

【評議員】トヨタ自動車東日本に就職しているが、関東自動車に配属されているのか。

【学 校】配属先での募集ではないので、配属先がどこになるかはわからない。過去の卒業生で金ヶ崎に勤務しているものは2名いる。

【評議員】いじめの事例が3件あるがその内容はどういうものか。

【学 校】1件はクラス内でのからかい、2件は実習等の授業中の悪ふざけがエスカレートした内容であった。いずれも解決しているが継続して指導・観察を行っている。

6 協議・意見交換

- (1) 学校評価結果について (資料説明：副校長、教務、生徒指導、進路、事務長)
- (2) 質 疑

【評議員】生徒・保護者の回答の平均パーセントを見ると、取組の成果が出ていて良い学校という感じが出ている。「家庭学習の習慣が身についている」の評価が低い、どのくらいの時間家庭で学習しているのか。

【学 校】年度始めに県主催で調査を行っているが、結果は公表していない。家庭学習を阻害しているのは家庭でスマホを使っている時間が長いことにある。スマホの使い方のルールを決めて全体で実施できればと考える。

【評議員】子ども達が確実に成長している。在学青少年指導員として県内の小・中・高・警察署を訪問している中で感じることがある。保護者が子育て・養育に真剣に向き合っているのに疑問がある。家庭環境に問題があると子供達がこころにひずみを持って進級してくる。いじめやスマホの使い方もおのとおりの。出会い系のトラブル・県外への家出等も増加している。発達障害の子供に対するSCやSSWの数が少なく、対応に苦慮している。学校を側面から支援していきたい。

小学校の出前授業を多くやってほしい。小・中・高のタテの連携を強化し、千厩高校の実績を地元の人たち・小中学生の保護者に校報を用いて知らしめて欲しい。

【評議員】地域のごみ拾いをしたい、募金活動をしたいという要望にインターアクトクラブだけでなく、地域に貢献する、社会奉仕の活動にロータリークラブを利用して欲しい。勉強以外の指導を考えるとどこまでが学校の役割なのか、そのへんが大変だと思う。器楽同好会はあるのか。あれはあれで一生懸命やっていて良い活動なので、何とかお願いしたい。

(3) 各評議員から

【評議員】学校訪問しているときにお願いしていることが2点あります。一点目は、スマホの使い方です。使い方と弊害について保護者と子供に講演会を開いて欲しい。もう一点は、教師があらゆる教育活動を介して命の尊厳について子供達に投げかけて欲しい。

【評議員】子供達も何のためにという目的と目標がわかれば変わってくる。そういう意識を持たせることが大切なことだと思う。

【評議員】少子化の影響を受け四苦八苦されていると思うが、グラウンド整備等で教育環境も整備されてきている。千厩高校の特徴を生かして、校報等見る人が見ればわかるが、PRも含めがんばって欲しい。

(4) 平成29年度学校評議員について

【学 校】来年度もぜひお願いできればと思います。

(5) その他

【学 校】命の尊厳については、生技科でメダカ米を研究しており、メダカの発生等を観察し命について考える場面があり、そういう題材を扱って欲しいとお願いしている。PRについては、今、千厩図書館にも張り出してもらっており、保護者の方々にも配布できればさらに良いと思いました。東磐井の生徒達は、伸びしろがあり、高校3年間でできることを小中と連携し盛り上げていきたい。

【評議員】千厩高校から一昨年購入したシクラメンが、まだ元気に咲いている。もっともっと活用されたほうが良いと思う。